

1 事業概要

		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	149
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H23	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画（21'いいだ環境プラン）	
			第2次飯田市環境モデル都市行動計画		
法令・例規等			飯田市環境基本条例		
事業目的	対象	市民、事業者			
	意図	地域内に賦存する木質バイオマス資源を活用し温室効果ガスの削減を図る			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	公共施設への木質バイオマス活用機器の導入として、市内の学校へ13台、保育園へ3台の計16台を導入しました。 民間向け木質バイオマス活用機器設置への助成金は、ペレットストーブ2台、薪ストーブ（ボイラー）11台の計13台へ交付を行いました。 森林吸収源を活かした地域間交流の推進として、渋谷区と交流を行い、秋の開催時期に台風19号の影響もあり変則的に2月開催となりましたが、5月に70名、2月に72名の計142名の参加がありました。		木質バイオマス機器導入推進					9,220			
			渋谷区とのみどりの環交流					200			
			ペレットストーブ運用にかかる費用					64			
			公共施設ペレットストーブ利用推進における一斉点検					2,933			
					その他の経費			0			
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	木質バイオマス機器の新規導入	件	38	30	38	31	42	29			
	渋谷区とのみどりの環交流参加人数	人	160	160	160	72	100	180			
1年度決算(千円)	予算額	14,322	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	12,417	(国) 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（2/3）								
	財源の状況	国庫支出金	5,793	(県) 木質バイオマス循環利用普及促進事業補助金（3/4）							
		県支出金	150	(そ) ふるさと寄附金							
		地方債	0								
		その他	6,000								
一般財源	474										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	4	14,322	12,417	もりのエネルギー利用推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識		公共施設へ初期に導入してきた機種の一部供給の中止などの情勢の変化から、新規機種への更新について導入単価の上昇等の要因を考慮した柔軟な導入計画の策定が必要となってきています。また、民間向け木質バイオマス活用機器設置の普及については、啓発などに工夫した取り組みが必要です。森林の価値を共有する地域間交流については、地域そのものの魅力を発信する新たな地域資源を掘り起こし、交流の拡大を目指して取り組む必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		公共施設へのペレットストーブの導入は、適切な配置とメンテナンスを行うことで政策効果を最大限発揮できるように取り組めます。また、民間向け木質バイオマス活用機器設置の助成金の交付については、利用促進を図るために啓発などを工夫した取り組みを行っていきます。							
次年度に向けての取り組み		16年が経過した公共施設ペレットストーブ機器については、優先度を判断しながら、政策効果を発揮できるようメンテナンスと既存機器の更新を中心に取り組みを進めます。民間向けペレットストーブの助成金の交付については、利用促進の広報に工夫を図り実施します。渋谷区との交流事業は都市部への飯田の魅力発信機会として取り組めます。							